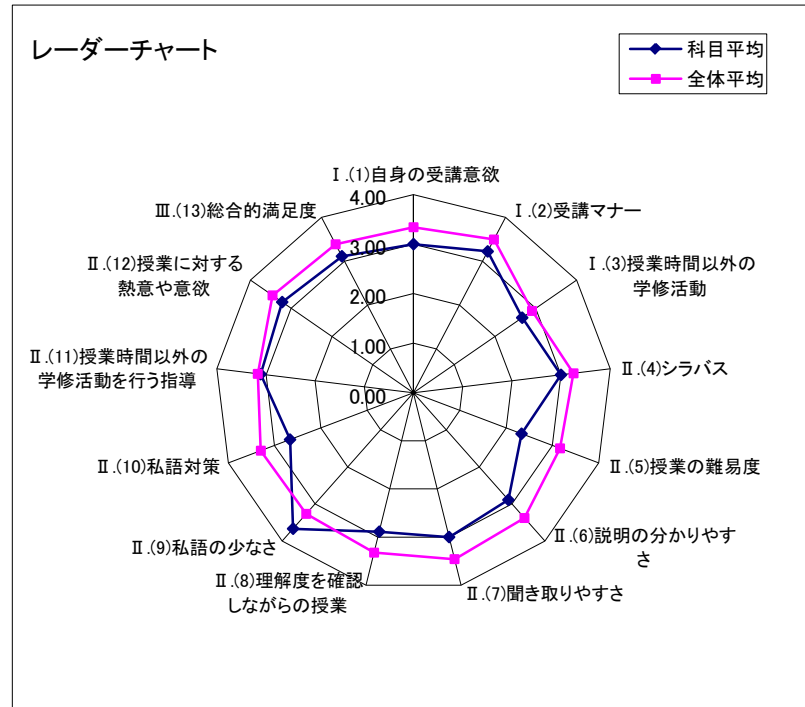
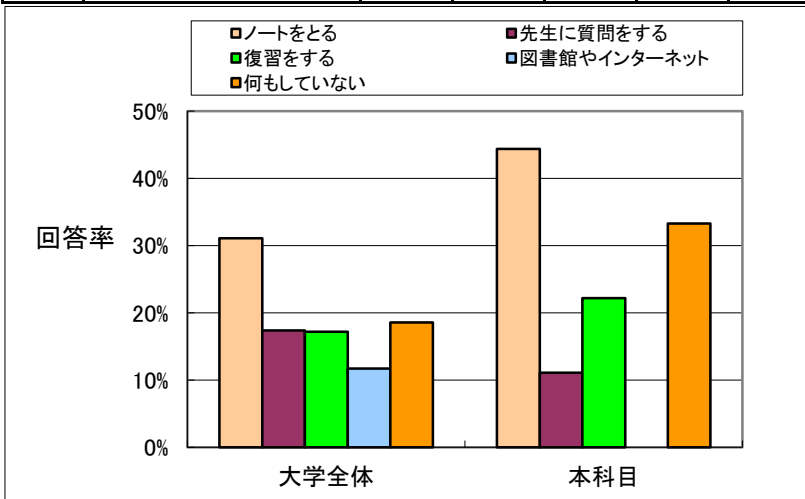


講義科目 授業アンケート結果



※レーダーチャートの平均は4段階評価 4(そう思う)、3(ややそう思う)、2(あまりそう思わない)、1(そう思わない)

〈※複数選択可項目〉		ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
IV.(14)	授業を理解するための工夫	44.4	11.1	22.2	0.0	33.3



	設問No.	科目平均	全体平均
自身の受講姿勢	I.(1)	3.00	3.34
	I.(2)	3.22	3.49
	I.(3)	2.67	2.91
講義内容・方法	II.(4)	3.00	3.26
	II.(5)	2.33	3.16
	II.(6)	2.89	3.38
	II.(7)	3.00	3.46
	II.(8)	2.89	3.32
	II.(9)	3.67	3.27
	II.(10)	2.67	3.30
	II.(11)	3.11	3.17
	II.(12)	3.22	3.46
	総合評価	III.(13)	3.11

	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢 I.(1)~(3)	2.96	3.25
講義内容・方法 II.(4)~(12)	2.98	3.31
総合評価 III.(13)	3.11	3.39

アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

授業年度	2012年度 後期
時間割番号	1105
科目名	生活の中の数学
教員名	

①授業計画の達成度について
 回答者の9割近くはシラバスがある程度以上に役立ったと答えていることから、科目の達成目標はある程度受講生に伝わっていると思われる。
 回答者の9割近くが易しすぎず難しすぎずと答えていることから、難易度は受講生に対し適切であったと考えている。

②授業の進め方について
 説明のわかりやすさや聞き取りやすさについては、全体平均より低いので、今後改善していく必要がある。私語対策については、私語がほとんどなかった所以对策も必要がなかった。学生の満足度が全体平均より低い点も、授業内容に問題があるのか授業方法に問題があるのかを検討し改善していく。

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について
 この科目の授業アンケートは今回が初めてであったため、これまでの改善計画はない。
 今後の改善計画としては、まず、説明の仕方を工夫しより分かりやすくするとともに、小テストを使った受講生の理解度の確認を現在以上に密にしていく。また、予習・復習の重要性を強調して授業中に理解が不十分だった点を中心に勉強していくようなアドバイスを行う。
 授業内容についても、専門科目との関連を見直し、応用例などを取り上げてより興味がひきやすいような工夫を行う。